

液化石油ガス料金 平成 30 年 6 月検針分

■ 料金表

湖陽住宅団地

	1カ月の ご使用量	基本料金 【1カ月につき】	6月分 従量料金単価 【1m ³ につき】	(参考) 5月分 従量料金単価 【1m ³ につき】
A	0~8.0m ³	712.8000円 (660.00円)	461.7108円 (427.51円)	470.7504円 (435.88円)
B	8.1m ³ ~	791.4240円 (732.80円)	451.8828円 (418.41円)	460.9224円 (426.78円)

() 内は消費税等相当額加算前

瑞樹団地

	1カ月の ご使用量	基本料金 【1カ月につき】	6月分 従量料金単価 【1m ³ につき】	(参考) 5月分 従量料金単価 【1m ³ につき】
A	0~8.0m ³	712.8000円 (660.00円)	442.0008円 (409.26円)	451.0404円 (417.63円)
B	8.1m ³ ~	791.4240円 (732.80円)	432.1728円 (400.16円)	441.2124円 (408.53円)

() 内は消費税等相当額加算前

南森本

	1カ月の ご使用量	基本料金 【1カ月につき】	6月分 従量料金単価 【1m ³ につき】	(参考) 5月分 従量料金単価 【1m ³ につき】
A	0~8.0m ³	712.8000円 (660.00円)	446.2236円 (413.17円)	455.2632円 (421.54円)
B	8.1m ³ ~	791.4240円 (732.80円)	436.3956円 (404.07円)	445.4352円 (412.44円)

() 内は消費税等相当額加算前

大浦・東蚊爪

	1カ月の ご使用量	基本料金 【1カ月につき】	6月分 従量料金単価 【1m ³ につき】	(参考) 5月分 従量料金単価 【1m ³ につき】
A	0~8.0m ³	712.8000円 (660.00円)	433.8036円 (401.67円)	442.8432円 (410.04円)
B	8.1m ³ ~	791.4240円 (732.80円)	423.9756円 (392.57円)	433.0152円 (400.94円)

() 内は消費税等相当額加算前

料金計算式

早収料金 = 基本料金 + 従量料金単価 × ご使用量 [円未満切り捨て]

《具体的計算例》

 湖陽住宅団地で1カ月のご使用量が10.0m³の場合（「湖陽住宅団地」の「料金表B」が適用されます）

 早収料金 = 732.8円 + 418.41円 × 10 m³ = 4,916円 [円未満切り捨て]

→ ご請求額（消費税込み） 5,309円

液化石油ガス料金 平成 30 年 6 月検針分

■ 原料価格の変動状況

(1)平均原料価格の実績

	30年1月～30年3月 (6月検針分に適用)	29年12月～30年2月 (5月検針分に適用)
平均原料価格	63,160円/ト	67,310円/ト
LPG (プロパン) 平均輸入価格 (貿易統計値)	63,160円/ト	67,310円/ト
基準平均原料価格 [※]	86,340円/ト	

※ 料金改定時に設定した原料価格 (本市は平成26年9～11月の3ヶ月間の平均値)

(2)1m³あたりの単位料金調整額の算定方法

①原料価格変動額の算定

63,160円/ト (平均原料価格) - 86,340円/ト (基準平均原料価格) = ▲23,100円/ト [100円未満切捨て]

②1m³あたりの単位料金調整額の算定 (消費税抜き)

▲23,100円/ト (原料価格変動額) / 100円 × 0.204^{※1} = ▲47.13円/m³^{※2}

※1 変動額100円につき単位料金を1m³あたり0.204円調整

※2 マイナス調整の時は小数第3位を切り上げし、プラス調整の時は小数第3位を切り捨てる

(3)1m³あたりの単位料金調整額の比較 (対前月/税抜き)

平成30年6月分 調整額(A)	平成30年5月分 調整額(B)	差額(A) - (B)
▲47.13円/m ³	▲38.76円/m ³	▲8.37円/m ³

(4)平均的なガス使用量のご家庭 (10m³/月[※]) における影響額 (一般料金: 税込)

地区	平成30年6月分 適用料金 (A)	平成30年5月分 適用料金 (B)	影響額 (A) - (B)
湖陽住宅団地	5,309円	5,400円	▲91円
瑞樹団地	5,112円	5,203円	▲91円
南森本	5,154円	5,245円	▲91円
大浦・東蚊爪	5,030円	5,121円	▲91円

※ 10m³/月は、家庭用のお客さま1件あたりでの平均ガス使用量

(平均ガス使用量は、平成18年度～平成22年度の5カ年平均により算定しています)